

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	「家族に迷惑をかけたくない」と伝えて下さる方もおられるが、意思疎通が難しい方も増えている。今後も日々の行動や表情を丁寧に観察し、真の思いを理解する事で「私らしい生活・・・」が送れるように努めていく予定である。	意思疎通が困難な利用者様の思いも理解し、くみ取れるように努め、その人らしい生活を送っていただく。	利用者様の意見希望や生活歴、家族からの情報収集、主治医の助言等から利用者様の思いや意向を再確認する。各職員が利用者様の日常動作や表情等からその方の思いをくみ取れるような観察力をつけ、笑顔で話しかけることで、その人らしい明るい楽しい生活を送っていただく。	12 ヶ月
2	47	立位や座位が困難な方が増え、リフトの活用が難しくなった。洗身や入浴時の介助量が増えており、今後も更に福祉用具の検討やケア方法の検討を深め、ご利用者・介護者双方の安楽・安心の追及をしていく予定である。	身体の清潔保持や心身のリラックスを図るために大切な入浴を、安全で安心して提供できるように努める。	他施設や福祉用具展示室の見学、福祉用具製造メーカーの情報収集、福祉用具講座の受講等を行い、ホームの実態に合った環境整備を図るとともに入浴ケア方法の検討改善を行う。季節感を感じられるような工夫等を行うことにより、リラックスした楽しい入浴の提供を目指す。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月